

樋門樋管の合同点検を実施しました

4月8日(金)、11日(月)、18日(月)、20日(水)の4日間、寒河江出張所管内の56施設の樋門樋管を水門等水位観測員と国土交通省の職員が合同で点検を行いました。

「ゲートが正常に動くか」「樋門やその周囲に異常や損傷がないか」のチェック、「操作・点検方法の再確認」を行いました。点検により、施設が問題無く動作および操作出来ることを確認し、今年も万全の体制で洪水期を迎えます。



1. 樋門や周囲に異常や損傷がないか確認しています。写真は「新田川(しんでんがわ)排水樋門」です。
2. 観測員と職員が実際に会って、操作手順や水門の動作確認などを行っています。
3. 操作室にあるゲート開閉ハンドル。観測員は定期的に点検を行っています。

樋門樋管とは・・・

小川や水路が大きな河川と合流する箇所の堤防に設けている河川管理施設です。普段は開いていて水を流していますが、洪水により河川が増水した時はゲートを閉め、住宅地や田畑への逆流を防ぎます。堤防を分断して設置したものを**水門**と呼び、ゲートを閉めた時に堤防の機能を果たします。堤防の中をトンネルのように通り抜けるものを**樋門**または**樋管**といい、一般に規模の比較的小さいものを樋管、大きいものを樋門と呼んでいます。



〔最上川電子大事典〕
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/enc/words/06ha/ha-004.html>

注意！

ゴールデンウィークなどの大型連休中は、河川の利用が増える時期です。河川施設をご利用の際は、ケガや事故のないようお気を付け下さい。